

1040-NR 財務省一内国歳入庁 米国非居住者所得税申告書

2025年 OMB 番号 1545-0074

IRS専用一この欄には記入やホッチキス止めをしないでください。

2025年1月1日～12月31日、または他の課税年度の開始、2025年、終了、20、別途の説明書をご参照ください。

セクション 301.9100-2 に基づき提出 戦間地域 逝去 月 / 日 / 年 配偶者 月 / 日 / 年

氏名(名・ミドルネームの頭文字) 姓 識別番号(説明書参照)

自宅住所(番地・通り名)。私書箱の場合は説明書を参照してください。 アパート番号

市町村・郵便局。外国住所の場合は下欄もご記入ください。 州 郵便番号

外国名 外国の州/県/地方 外国の郵便番号

申告状況 単身 別々に申告する既婚者(MFS) 適格生存配偶者(QSS) 遺産 信託
QSS欄にチェックした場合、適格者が子どもで扶養家族でない場合はその名前を記入してください。

デジタル資産 2025年中に次のいずれかを行いましたか:(a)報酬や賞、財産やサービスの対価として受領した場合、または(b)デジタル資産(またはその金融的利益)を売却・交換・その他処分した場合。(説明書参照) はい いいえ

扶養家族(説明書参照) table with columns for 扶養親族 1-4 and rows for (1)氏名, (2)姓, (3)識別番号, (4)続柄, (5)2025年の半分以上同居していた場合はチェックしてください, (6)控除

米国に実質的に関連する所得 事業または商業 添付 フォームW-2 1042-S, SSA-1042-S, RRB-1042-S, 8288-Aをこちらに添付してください。税金が源泉徴収された場合はフォーム1099-Rも添付してください。
1a フォームW-2のボックス1の合計金額... 1a
b フォームW-2に記載されていない家事従業員の給与... 1b
c 1aに記載されていないチップ収入... 1c
d フォームW-2に記載されていないMedicaid免除支払い... 1d
e フォーム2441の26行に基づく課税対象の扶養介護給付金... 1e
f フォーム8839の31行に基づく雇用主提供の養子縁組給付金... 1f
g フォーム8919の6行に基づく給与... 1g
h その他の稼得所得... 1h
i 将来使用のために予約...
j 将来使用のために予約...
k スケジュールOI(フォーム1040-NR)の項目L、1(e)行による条約で免除された所得の合計... 1j
z1a から 1h までの合計を加算してください...
2a 非課税利息... 2a
b 課税利息... 2b
3a 適格配当金... 3a
b 通常配当金... 3b
c お子様の配当金が含まれている場合はご確認ください 1 3a行 2 3b行
4a IRA分配金... 4a
b 課税対象額... 4b
c 該当する場合はご確認ください(詳細は説明書をご覧ください) 1 ロールオーバー 2 QCD 3
5a 年金および年金収入... 5a
b 課税対象額... 5b
c 該当する場合はご確認ください(詳細は説明書をご覧ください) 1 ロールオーバー 2 PSO 3
6 将来の利用のために確保
7a キャピタルゲインまたは(損失)。必要に応じてスケジュールDを添付してください
スケジュールDは不要 お子様のキャピタルゲインまたは(損失)を含む
b 該当する場合はご確認ください:
8 追加所得(フォーム1040スケジュール1の10行目)
9 1z, 2b, 3b, 4b, 5b, 7a, 8行目を合計してください。これは米国内で有効に接続された総所得
10 フォーム1040スケジュール1の26行目からの所得調整。これが所得の合計調整額
11a 9行目から10行目を差し引いてください。これは 調整後総所得

税金および控除	11b 11a 行 (調整後総所得) からの金額 12 項目別控除 (スケジュールA (フォーム1040-NR) より)、またはインド居住者向け標準12控除 (詳細は説明書を参照してください)			11b	
	13a フォーム 8995 または フォーム 8995-A による適格事業所得控除 b 不動産および信託のみに適用される免除 (詳細は説明書を参照してください) ... c スケジュール 1-A の 38 行からの追加控除 1412 から 13c までの各行を合計してください	13a 13b 13c			14
	1514 行の金額を 11b 行から差し引いてください。ゼロ以下の場合には「0」と入力してください。これは課税所得				15
	16 税金 (詳細は説明書を参照してください)。フォームのいずれから該当がある場合はチェック <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 8814 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 4972 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/>				16
	17 スケジュール 2 (フォーム 1040) の 3 行からの金額 1816 行と 17 行を合計してください				17 18
	19 子供税額控除またはその他の扶養家族控除 (スケジュール 8812 (フォーム 1040) より)				19
	20 スケジュール 3 (フォーム 1040) の 8 行からの金額 2119 行と 20 行の合計を記入してください				20 21
	2218 行から 21 行を差し引いてください。ゼロまたはそれ以下の場合には「0」とご記入ください				22
	23 a 米国の事業所得と実質的に関連しない所得に対する税 スケジュール NEC (Form 1040-NR) 15 行参照 b その他の税金 (自営業税を含む) はスケジュール 2 (Form 1040) 21 行をご参照ください c 輸送税 (詳細は記入要領をご参照ください) d 23a から 23c の合計をご記入ください	23a 23b 23c			23d
	24 22 行と 23d 行を合計してください。これが納付すべき税額				24
支払済みおよび還付可能な控除	25 源泉徴収された連邦所得税: a W-2 (給与支払報告書) b 1099 (各種所得報告書) c その他の様式 (記入要領参照) d 25a から 25c の合計 e 8805 様式 f 8288-A 様式 g 1042-S 様式	25a 25b 25c			25d 25e 25f 25g
	26 2025 年の推定納税額および 2024 年申告書から充当された金額				26
	27 今後使用のため確保 28 スケジュール8812 (Form 1040) による追加チャイルドタックスクレジット (ACTC)。ACTCの請求を希望されない場合は、ここにチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 29 Form 1040-C により支払われた金額に対する控除 30 Form 8839 の 13 行に基づく還付可能な養子縁組クレジット 31 スケジュール 3 (Form 1040) 15 行の金額	27 28 29 30 31			
	32 28、29、30、31 行の合計をご記入ください。これがその他の納付金および還付可能な控除の合計				32
	33 25d、25e、25f、25g、26、32 行の合計をご記入ください。これが総納付額				33
還付	34 33 行が 24 行より多い場合、24 行を 33 行から差し引いてください。これが納め過ぎ額 35a 34 行の金額のうち、返金を希望される金額をご記入ください。Form 8888 が添付されている場合は、ここにチェックを入れてください <input type="checkbox"/> b ルーティング番号 c 口座種別: <input type="checkbox"/> 当座預金 <input type="checkbox"/> 普通預金口座 d 口座番号 e 返金小切手を、ページ 1 に記載されていない米国外の住所へ郵送をご希望の場合は、こちらにご記入ください。				34 35a
	36 34 行の金額のうち、2026 年の推定納税額へ適用を希望される金額	36			
金額未納金額	37 33行から24行を差し引いてください。これが未納金額です。お支払い方法の詳細は www.irs.gov/Payments または説明書をご参照ください。 38 推定納税額に対する罰則 (詳細は説明書をご参照ください)				37 38
第三者代理人	この申告書について、他の方とIRSと話すことを許可されますか。詳細は説明書をご参照ください。 <input type="checkbox"/> はい。以下をご記入ください。 <input type="checkbox"/> いいえ 代理人氏名 電話番号・個人識別番号 (PIN)				
署名欄	虚偽の申告に対する罰則の下、私はこの申告書および添付されたスケジュールや明細を精査し、その内容が私の知識と信念に基づき、真実で正確かつ完全であることを宣誓いたします。申告者以外の作成者による宣言は、作成者が知るすべての情報に基づいています。 署名 日付 職業 IRSから身元保護PINが送付された場合は、こちらにご記入ください (説明書参照)				
	電話番号 メールアドレス				
有償作成者専用欄	作成者氏名 作成者署名 日付 PTIN 該当する場合はチェックしてください: <input type="checkbox"/> 自営業 事務所名 電話番号 事務所住所 事務所 EIN				

フォーム 1040-NR に記載された氏名

本人確認番号

A 課税年度中に市民または国民であった国名をご記入ください。
B 課税年度中に納税義務上の居住国として申告した国名をご記入ください。

C これまでに米国のグリーンカード（永住権）を申請したことがありますか？ はい いいえ

D 次のいずれかに該当したことがありますか：
1. 米国民であったことがありますか？ はい いいえ
2. 米国のグリーンカード（永住権）保持者であったことがありますか？ はい いいえ

(1) または (2) に「はい」の場合は、Pub.519 第 4 章の出国に関する規定をご確認ください。

E 課税年度の最終日にビザを所持していた場合は種類を、ビザがない場合はその日の米国移民ステータスをご記入ください。

F これまでにビザの種類（非移民ステータス）または米国移民ステータスを変更したことがありますか？ はい いいえ

「はい」と答えた場合は、変更の日付と内容をご記入ください。

G 2025 年中にアメリカに入国・出国した全ての日付を記入してください。詳しくは説明書をご参照ください。

ご注意：カナダまたはメキシコの居住者でかつアメリカへ頻繁に通勤している場合は、カナダまたはメキシコにチェックし、項目 H まで進んでください。..... カナダ メキシコ

アメリカ入国日 mm/dd/yy	アメリカ出国日 mm/dd/yy

アメリカ入国日 mm/dd/yy	アメリカ出国日 mm/dd/yy

H 2023 年、2024 年、2025 年にアメリカに滞在した日数（休暇・休日・一部日も含む）を記入してください。

I 過去にアメリカの所得税申告書を提出したことがありますか？ はい いいえ
「はい」の場合、直近で提出した年と申告書の番号をご記入ください。

J 信託の申告書を提出していますか？ はい いいえ
「はい」の場合、信託がグラントルールに基づく米国または外国の所有者を持っていたか、米国人への分配や貸付、または米国人からの抛出がありましたか？
米国人に対して分配や貸付を行った、もしくは米国人から抛出を受けましたか？ はい いいえ

K 課税年度中に合計 \$250,000 以上の報酬を受け取りましたか？ はい いいえ
「はい」の場合、この報酬の源泉を決定するために別の方法を用いましたか？ はい いいえ

L 税金免除の対象となる所得について一外国との米国所得税条約に基づき所得税の免除を申請する場合は、下記 (1) から (3) を記入してください。税条約の詳細は Pub. 901 を参照してください。

1. 下記の欄に、国名、該当する税条約の条項、過去に条約恩恵を受けた月数、および当年度の免除所得額を記入してください。必要に応じて Form 8833 を添付してください。詳細は説明書をご覧ください。

(a) 国名	(b) 税条約の条項	(c) 過去の申告年度で申請した月数	(d) 当年度の免除所得額

(e) 合計 この金額を Form 1040-NR の 1k 欄に記入してください。他の 1 欄には記入しないでください。

2. 上記 1(d) で示した所得のうち、外国で課税されたものはありますか？ はい いいえ
3. 適格当局の決定に基づき条約の恩恵を申請していますか？ 該当する場合は、適格当局決定書のコピーを申告書に添付してください。 はい いいえ

M 該当する場合はチェックしてください：

- 1. 米国内の不動産所得を、初めて米国の事業所得とみなす選択をする年です (Section 871(d))。詳細は説明書をご参照ください。
- 2. 以前の年度に米国内の不動産所得を米国の事業所得とみなす選択を行い、その取消しがされていない場合 (Section 871(d))。詳細は説明書をご参照ください。

フォーム 1040、1040-SR、または 1040-NR に添付してください。
1b、2、3、8b、9、10 行の取引内容はフォーム 8949 で記載してください。
www.irs.gov/ScheduleD にて手順や最新情報をご確認ください。

申告書に記載された氏名

ご本人の社会保障番号

課税年度中に認定機会ファンドの投資を処分しましたか？..... はい いいえ
「はい」の場合はフォーム 8949 を添付し、利益または損失報告の追加要件についてその手順をご参照ください。

パート I 短期キャピタルゲインおよび損失—通常1年以内に保有した資産 (詳細は手順参照)

下記の各行に記入する金額の計算方法は手順をご参照ください。 このフォームはセントを切り捨ててドル単位で記入すると簡単に記入できます。	(d) 収益額 (販売価格)	(e) 取得費 (またはその他の基準額)	(g) フォーム8949 (パートI、行2、列(g)) からの損益調整	(h) 利得または (損失) 列(e)を列(d)から差し引き、その結果を列(g)と合算します
1a IRS に基礎が報告され、調整がない短期取引すべての合計 (フォーム 1099-B または 1099-DA で報告されたもの)。詳細は指示を参照してください。すべての取引をフォーム 8949 で報告する場合は、この行を空白にして 1b に進んでください。				
1b フォーム8949で Box A または Box G がチェックされた取引すべての合計				
2 フォーム8949で Box B または Box H がチェックされた取引すべての合計				
3 フォーム8949で Box C または Box I がチェックされた取引すべての合計				
4 フォーム 6252 の短期利得、フォーム 4684/6781/8824 の短期利得または (損失)				4
5 スケジュール K-1 に記載されたパートナーシップ、S 法人、遺産および信託からの純短期利得または (損失)				5
6 短期資本損失繰越。指示内の 資本損失繰越ワークシート の8行目から、該当する場合は金額を記入してください。				6 ()
7 純短期資本利得または (損失) 列(h)の1aから6までを合算してください。長期資本利得または損失がある場合は下記パートIIへ。なければ裏面のパートIIIへ進んでください。				7

パート II 長期キャピタルゲインおよび損失—通常は1年以上保有した資産(詳細は説明書参照)

下記の各行に記入する金額の計算方法は手順をご参照ください。 このフォームはセントを切り捨ててドル単位で記入すると簡単に記入できます。	(d) 収益額 (販売価格)	(e) 取得費 (またはその他の基準額)	(g) フォーム8949 (第II部の2行目、列(g))に記載された利益や損失の調整	(h) 利得または (損失) 列(e)を列(d)から差し引き、その結果を列(g)と合算します
8a IRS に基礎が報告され、調整のないすべての長期取引 (フォーム 1099-B または 1099-DA で報告されたもの) の合計 (説明書参照)。すべての取引をフォーム 8949 で報告する場合は、この行を空欄にして 8b に進んでください。				
8b フォーム8949で ボックスD または ボックスJ がチェックされたすべての取引の合計				
9 フォーム8949で ボックスE または ボックスK がチェックされたすべての取引の合計				
10 フォーム8949で ボックスF または ボックスL がチェックされたすべての取引の合計				
11 フォーム4797 (第I部)、フォーム2439および6252による長期利益、またフォーム4684、6781、8824による長期利益または損失などの合計				11
12 パートナーシップ、S 法人、遺産、信託からの K-1 スケジュールに記載された正味の長期利益または損失				12
13 キャピタルゲイン分配。詳細は説明書を参照してください。				13
14 長期キャピタル損失繰越。該当する場合は、説明書の キャピタル損失繰越ワークシート 13行目の金額を入力してください。 キャピタル損失繰越ワークシート (説明書参照)				14 ()
15 長期キャピタルの正味利益または損失8aから14までの行を列(h)で合算し、裏面の第III部へ進んでください。				15

パート III 概要

16	7行と15行を合計し、その結果を記入してください。	16	
	<ul style="list-style-type: none"> 16行の金額が利益の場合は、その金額をフォーム1040・1040-SR・1040-NRの7a行に記入し、次の17行へ進んでください。 16行が損失の場合は、下の17~20行をスキップして、21行へ進み、22行も必ず記入してください。 16行がゼロの場合は、下の17~21行をスキップし、フォーム1040・1040-SR・1040-NRの7a行に「-0-」と記入し、22行へ進んでください。 		
17	15行と16行は 両方 とも利益ですか？ <input type="checkbox"/> はい。18行へ進んでください。 <input type="checkbox"/> いいえ。18~21行をスキップし、22行へ進んでください。		
18	必要に応じて 28%税率利益ワークシート （手順を参照）、そのワークシートの7行目の金額を入力してください（該当する場合）	18	
19	必要に応じて 未回収セクション1250利益ワークシート （手順を参照）、そのワークシートの18行目の金額を入力してください（該当する場合）	19	
20	18行目と19行目が両方ともゼロまたは空欄で、Form 4952を提出しない場合ですか？ <input type="checkbox"/> はい。説明書の 適格配当金とキャピタルゲイン税ワークシート （Form 1040、16行目用）を記入してください。 21・22行目は 記入しないでください。 <input type="checkbox"/> いいえ。説明書の Schedule D税ワークシート を記入してください。 21・22行目は 記入しないでください。		
21	16行目が損失の場合は、ここおよび Form 1040、1040-SR、または 1040-NR の 7a 行目に、 小さい方 の金額を入力してください： • 16行目の損失額または • (\$3,000)、夫婦別々に申告する場合は (\$1,500) 注意： どちらの金額が小さいか計算する際は、両方とも正の数として扱ってください。	21	()
22	フォーム 1040、1040-SR、または 1040-NR の 3a 欄に 適格配当 がありますか？ <input type="checkbox"/> はい。フォーム1040の16欄の説明に記載の「 適格配当およびキャピタルゲイン課税ワークシート 」を記入してください。 <input type="checkbox"/> いいえ。フォーム 1040、1040-SR、または 1040-NR の残りを記入してください。		

財務省 内国歳入庁

申告書に記載された氏名

あなたの社会保障番号

パート I 賃貸不動産とロイヤリティによる収入または損失 注意: 個人所有財産の賃貸事業の場合は **スケジュール C** をご使用ください。指示をご参照ください。個人の場合、農地賃貸による収入や損失は **フォーム 4835** の第 2 ページ 40 行に記載してください。

A 2025 年にフォーム 1099 提出が必要となる支払いを行いましたか? 指示をご確認ください。 はい いいえ

B 「はい」の場合、必要なフォーム 1099 を提出しましたか、または提出する予定ですか? はい いいえ

1a 各物件の所在地 (番地、市町村、州、郵便番号)

A	
B	
C	

1b 物件の種類 (下記リストより)	2 上記に記載した賃貸不動産ごとに、適正賃貸日数と個人使用日数を記載してください。共同事業の要件を満たす場合のみ QJV 欄にチェックしてください。指示をご参照ください。	適正賃貸日数		個人使用日数	QJV
		A	B	C	<input type="checkbox"/>
A					<input type="checkbox"/>
B					<input type="checkbox"/>
C					<input type="checkbox"/>

物件の種類:

- 1 単世帯住宅
- 2 複数世帯住宅
- 3 バケーション/短期賃貸
- 4 商業用
- 5 土地
- 6 ロイヤリティ
- 7 自己賃貸物件
- 8 その他 (内容記載)

収入:	物件:		
	A	B	C
3 受取賃料	3		
4 受取ロイヤリティ	4		
経費:			
5 広告費	5		
6 自動車・交通費 (詳細は説明参照)	6		
7 清掃・メンテナンス費	7		
8 仲介手数料	8		
9 保険料	9		
10 法律・専門家手数料	10		
11 管理手数料	11		
12 銀行等への支払利息 (詳細は説明参照)	12		
13 その他の利息	13		
14 修理費	14		
15 消耗品	15		
16 税金	16		
17 光熱費	17		
18 減価償却費または枯湯費用	18		
19 その他 (内容を記載)	19		
20 経費合計。5 ~ 19 行を合算してください	20		
21 20 行の金額を、3 行 (賃貸収入) または 4 行 (ロイヤリティ) から差し引いてください。結果が (損失) となる場合は、必要書類提出の可否について説明を参照してください Form 6198	21		
22 制限後の控除可能な賃貸不動産損失 (該当する場合)、 Form 8582 (説明参照)	22	()	()
23a 賃貸物件の 3 行に記載した全金額の合計	23a		
b ロイヤリティ物件の 4 行に記載した全金額の合計	23b		
c すべての物件の 12 行に記載した全金額の合計	23c		
d すべての物件の 18 行に記載した全金額の合計	23d		
e すべての物件の 20 行に記載した全金額の合計	23e		
24 所得。21 行に記載されたプラスの金額を合算してください。損失を含めないでください	24		
25 損失。21 行のロイヤリティ損失と 22 行の賃貸不動産損失を合算し、合計損失をここに記入してください	25	()	
26 賃貸不動産とロイヤリティの所得または (損失) の合計。24 行と 25 行を合算し、結果をここに記載してください。もし第 II、III、IV 部や 2 ページの 40 行が該当しない場合、この金額を Schedule 1 (Form 1040) の 5 行にも記載してください。該当する場合は 2 ページの 41 行の合計に含めてください。	26		

申告書に記載の氏名。裏面に氏名と社会保障番号が記載されている場合は入力しないでください。

ご自身の社会保障番号

ご注意: IRS は、申告書に記載された金額とスケジュール K-1 に記載された金額を照合します。

パート II パートナードシップおよびS法人からの所得または損失

注意: S法人で損失を申告する場合、配当の受取、株式の売却、またはローン返済を受けた場合は、必ず28行目の (e) 欄のチェックボックスにチェックし、必要な元本計算書を添付してください。危険負担のある活動で損失を申告し、その一部が危険にさらされていない場合も、必ず28行目の (f) 欄にチェックし、フォーム6198を添付してください。詳しくは説明書をご覧ください。

27 前年の危険負担制限や元本制限で認められなかった損失、パッシブ活動で前年に認められなかった損失 (その損失がフォーム 8582 に記載されていない場合)、あるいは未精算のパートナーシップ経費を申告していますか? 「はい」と答えた場合は、このセクションに記入する前に説明書を必ずご確認ください。.....

Table with 6 columns: (a) 名称, (b) パートナードシップはP, S法人はSと入力, (c) 外国パートナーシップの場合はチェック, (d) 雇用者識別番号, (e) 元本計算が必要な場合はチェック, (f) 危険負担にない金額があればチェック. Rows A, B, C, D.

Table with 5 columns: (g) パッシブ損失の計上可 (必要に応じてフォーム8582を添付), (h) パッシブ所得 スケジュールK-1より, (i) 非パッシブ損失の計上可 (スケジュールK-1参照), (j) セクション179経費控除 (フォーム4562より), (k) 非パッシブ所得 スケジュールK-1より. Rows A, B, C, D, 29a 合計, 29b 合計, 30, 31, 32.

パート III 遺産および信託からの所得または損失

Table with 2 columns: (a) 名称, (b) 雇用者識別番号. Rows A, B.

Table with 4 columns: (c) パッシブ控除または損失の計上可 (必要に応じてフォーム8582を添付), (d) パッシブ所得 スケジュールK-1より, (e) 控除または損失 スケジュールK-1より, (f) その他の所得 スケジュールK-1より. Rows A, B, 34a 合計, 34b 合計, 35, 36, 37.

パート IV 不動産モーゲージ投資コンジット (REMICs) - 残余保有者の所得または損失

Table with 5 columns: (a) 名称, (b) 雇用者識別番号, (c) スケジュールQの2c行 (説明参照) による超過インクルージョン, (d) スケジュールQの1b行に記載された課税所得 (純損失), (e) スケジュールQの3b行に記載された所得. Row 39 (d) 欄と (e) 欄のみを合計し、ここに入力し、下記 41 行の合計額に含めてください.

パート V まとめ

Table with 2 columns: Description, Amount. Rows 40, 41, 42, 43.

様式 **4797**

事業用資産の譲渡・売却
(強制転換や回収額も含む)
179 条および 280F(b)(2) 項の規定に基づくもの

OMB 番号 1545-0184

2025 年

財務省
内国歳入庁

この用紙を確定申告書に添付してください。

添付書類
シーケンス番号 **27**

詳しい記入方法や最新情報は www.irs.gov/Form4797 をご覧ください。

申告書上の氏名

識別番号

1a 2025 年の Form 1099-B または 1099-S (または代替明細書) で報告された売却や交換による総収入額を、2、10、20 行に含める場合はここに記入してください。記入方法については説明書参照.....

1a

b MACRS 資産の部分処分により、2、10、24 行に含める合計利益額を記入してください.....

1b

c MACRS 資産の部分処分により、2 および 10 行に含める合計損失額を記入してください.....

1c

第 I 部 事業用資産の譲渡・売却および災害・盗難以外の強制転換 (一年以上保有の資産が対象) (記入方法は説明書参照)

2	(a) 資産の内容	(b) 取得日 (月・日・年)	(c) 売却日 (月・日・年)	(d) 総売却価格	(e) 取得以降の減価償却額	(f) 取得費その他の基準額 (改良費・売却費用含む)	(g) 利益または損失 (d)および(e)の合計から(f)を差し引く
3	フォーム 4684、39 行目からの利益 (該当する場合)						3
4	フォーム 6252、26 行目または 37 行目の分割払い売上によるセクション 1231 利益						4
5	フォーム 8824 による同種交換からのセクション 1231 利益または (損失)						5
6	32 行目からの利益 (該当する場合)、災害や盗難以外の場合						6
7	2~6 行目を合算し、ここに利益または (損失) を記入し、該当する行にも記入してください						7
パートナーシップ及び S 法人 フォーム 1065 のスケジュール K、10 行目、またはフォーム 1120-S のスケジュール K、9 行目の指示に従って利益または (損失) を報告してください。以下の 8、9、11、12 行目は省略します。							
個人、パートナー、S 法人株主、およびその他の方 7 行目がゼロまたは損失の場合は、その額を 11 行目に記入し、8 と 9 行目は省略してください。7 行目が利益で過去年度にセクション 1231 損失がなかった、または以前の年度で回収済みの場合は、7 行目の利益を申告書のスケジュール D に長期キャピタルゲインとして記入し、8、9、11、12 行目は省略します。							
8	過年度の未回収セクション 1231 純損失。詳細は指示をご参照ください						8
9	7 行目から 8 行目を差し引き、ゼロまたはマイナスの場合は -0- と記入します。9 行目がゼロなら 7 行目の利益を 12 行目に記入、9 行目がプラスなら 8 行目の額を 12 行目に記入し、9 行目の利益は申告書のスケジュール D に長期キャピタルゲインとして記入してください。詳細は指示をご参照ください。						9

パート II 通常の利益・損失 (詳細は指示参照)

10 11 ~ 16 行目に含まれない通常の利益・損失 (1 年以下保有の資産を含みます):

11	7 行目からの損失 (該当する場合)						11 ()
12	該当する場合は、7 行目または 8 行目の金額による利益を記入してください。						12
13	31 行目の利益があれば記入してください。						13
14	フォーム 4684 の 31 行目および 38a 行目の純利益 (または損失)						14
15	フォーム 6252 の 25 行目または 36 行目の分割払い売上による通常利益						15
16	フォーム 8824 による同種交換の通常利益 (または損失)						16
17	10 行目から 16 行目までを合計してください。						17
18	個人以外の申告では、17 行目の金額を申告書の該当欄に記入し、以下の a および b 行は省略してください。個人申告の場合は、a 行と b 行の記入も必要です。						
a	11 行目の損失にフォーム 4684 の 35 行目、欄 (b)(ii) の損失が含まれている場合は、その部分をここに記入してください。収益を生む財産の損失はスケジュール A (フォーム 1040) の 16 行目に記載します。(従業員として使用した財産の損失は含めません。) 「フォーム 4797、18a 行目」と明記してください。詳細は指示をご覧ください。						18a
b	18a 行目の損失がある場合、それを除いた 17 行目の利益または損失を再計算し、ここおよびスケジュール 1 (フォーム 1040) パート 14 行目に記入してください。						18b

書類削減法に関する通知は、別紙の指示をご確認ください。

カタログ番号 130861

フォーム **4797** (2025) 作成日 2025 年 4 月 16 日

第 III 部 1245 条、1250 条、1252 条、1254 条、1255 条に基づく資産譲渡による利益 (記入要領参照)

19 (a) 1245 条、1250 条、1252 条、1254 条、または 1255 条資産の内容:		(b) 取得日 (年月日)	(c) 売却日 (年月日)
A			
B			
C			
D			
これらの欄は 19A ~ 19D の資産に対応しています。		資産 A	資産 B
20 総売却額 (注: 記入前に 1a 行を参照してください)	20		
21 取得費またはその他の原価および売却費用	21		
22 認容または認容可能な減価償却費 (または枯渇費)	22		
23 調整後取得費: 21 行から 22 行を差し引きます。	23		
24 総利益: 20 行から 23 行を差し引きます。	24		
25 1245 条資産の場合:			
a 22 行の減価償却費 (認容または認容可能額)	25a		
b 24 または 25a のいずれか小さい方を入力	25b		
26 1250 条項の資産の場合: 定額法による減価償却が適用された場合は 26g 欄に「-0-」と記入してください (ただし、291 条項対象の法人を除く)。			
a 1975 年以降の追加減価償却。詳細は説明書参照	26a		
b 該当割合 × 24 または 26a のいずれか小さい方。詳細は説明書参照。	26b		
c 24 から 26a を差し引く。住宅賃貸物件の場合または 24 が 26a 以下の場合、26d と 26e 欄は省略	26c		
d 1969 年以降 1976 年未満の追加減価償却	26d		
e 26c または 26d のうち小さい方を入力	26e		
f 291 条項金額 (法人のみ)	26f		
g 26b、26e、26f を合計	26g		
27 1252 条項の資産の場合: 農地を譲渡していない場合や、このフォームをパートナーシップ用に作成している場合はこのセクションを省略。			
a 土壌・水・土地整備費用	27a		
b 27a 欄 × 該当割合。詳細は説明書参照	27b		
c 24 または 27b のうち小さい方を入力	27c		
28 1254 条項の資産の場合:			
a 無形の掘削・開発費、鉱山やその他の天然資源の開発支出、鉱業探査費、枯渇控除等 (記入要領参照)	28a		
b 24 行目または 28a 行目のいずれか小さい金額を記入してください	28b		
29 1255 条項の資産の場合:			
a 126 条に基づき所得から除外された支払いの該当割合 (記入要領参照)	29a		
b 24 行目または 29a 行目のうち小さい金額を記入 (記入要領参照)	29b		

パート III の譲渡益集計 30 行目に進む前に、A ~ D 欄の 29b 行までをすべて記入してください

30 全資産の譲渡益集計 A ~ D 欄の 24 行目の合計	30	
31 A ~ D 欄の 25b・26g・27c・28b・29b 行の合計を、ここおよび 13 行目に記入	31	
32 30 行目から 31 行目を差し引きます。災害や盗難による部分は Form 4684 の 33 行目、それ以外は Form 4797 の 6 行目に記入してください。	32	

パート IV 事業用途が 50% 以下に低下した場合の 179 条・280F(b)(2) 条に基づく取り戻し額 (記入要領参照)

	(a) 179 条	(b) 280F(b)(2) 条
33 過年度に認められた 179 条控除または減価償却額	33	
34 再計算した減価償却額 (記入要領参照)	34	
35 取り戻し額: 33 行目から 34 行目を差し引きます。記載場所は記入要領を参照してください	35	

様式 **4562**

財務省 国税庁

減価償却および償却費 (記載財産に関する情報を含む)

税務申告書に添付してください。

次のウェブサイトをご参照ください。www.irs.gov/Form4562 手順および最新情報についてご確認ください。

OMB 番号 1545-0172

2025

添付書類 順序
番号 **179**

申告書に記載された氏名

本様式が関連する事業または活動

識別番号

第 I 部 179 条に基づく特定財産の経費計上選択

注記: 記載財産がある場合は、第 I 部の記入前に第 V 部を記入してください。

1	最大金額 (詳細は手順書をご参照ください)	1		
2	サービス開始した 179 条財産の総額 (詳細は手順書をご参照ください)	2		
3	制限前の 179 条財産の基準額 (詳細は手順書をご参照ください)	3		
4	制限額の減少。2 行目から 3 行目を差し引いてください。ゼロ以下の場合は「-0」と入力してください。	4		
5	課税年度の金額制限。4 行目を 1 行目から差し引いてください。ゼロ以下の場合は「-0」と入力してください。配偶者が別々に申告される場合は、手順書をご参照ください。	5		
6	(a) 財産の内容	(b) 費用 (事業用途のみ)	(c) 選択された費用	
7	記載財産。29 行目の金額を入力してください。			7
8	179 条項対象資産の選択された総額。欄 (c) の 6 行および 7 行の金額を合計してください。			8
9	仮控除額。5 行または 8 行のうち、より小さい金額を記入してください。			9
10	2024 年の Form 4562 の 13 行からの不許可控除の繰越分。			10
11	事業所得制限。事業所得 (ゼロより小さくならない) または 5 行のうち、より小さい金額を記入してください。詳しくは説明書をご参照ください。			11
12	179 条項控除額。9 行と 10 行を合計してください。ただし、11 行を超えないようご注意ください。			12
13	2026 年への不許可控除の繰越分。9 行と 10 行を合計し、12 行を差し引いてください。			13

注意: 記載資産については、以下の第 II 部または第 III 部を使用せず、第 V 部をご利用ください。

第 II 部 特別減価償却とその他の減価償却 (記載資産を含めないでください。詳しくは説明書をご参照ください。)

14	当年度に使用開始された記載資産以外の適格資産に対する特別減価償却。詳しくは説明書をご参照ください。	14
15	168(f)(1) 条項選択対象資産	15
16	その他の減価償却 (ACRS を含む)	16

第 III 部 MACRS 減価償却 (記載資産を含めないでください。詳しくは説明書をご参照ください。)

セクション A

17	2025 年以前に使用開始された資産の MACRS 控除額。もし当年度に使用開始された資産を一つ以上の一	17
18	般資産勘定にまとめることを選択する場合は、こちらにチェックをしてください。	

セクション B—2025 年課税年度に一般減価償却システムを用いて使用開始された資産

(a) 資産区分 (説明書をご参照ください)	(b) 使用開始月および年	(c) 減価償却の基準額 (事業・投資用途のみ—詳細は説明書をご参照ください)	(d) 償却期間	(e) 償却方式	(f) 計算方法	(g) 減価償却控除額
19a 3 年物件						
b 5 年物件						
c 7 年物件						
d 10 年物件						
e 15 年物件						
f 20 年物件						
g 25 年物件			25 年		定額法	
h 50 年物件			50 年	月中法	定額法	
i 居住用賃貸不動産			27.5 年	月中法	定額法	
			27.5 年	月中法	定額法	
j 非居住用不動産			39 年	月中法	定額法	
				月中法	定額法	

セクション C—2025 年度に代替減価償却制度を使用して稼働開始した資産

20a 耐用年数分類					定額法	
b 12 年			12 年		定額法	
c 30 年			30 年	月中法	定額法	
d 40 年			40 年	月中法	定額法	
e 50 年			50 年	月中法	定額法	

書類簡素化法に関する通知については、別途説明書をご参照ください。

カタログ番号 12906N

フォーム **4562** (2025) 作成日 10/9/25

第 IV 部 概要 (詳細は手順をご参照ください。)

21 特定資産 28 行目の金額を入力してください。22 合計 12 行目、14~17 行目、19・20 行目 (列 g)、および 21 行目の金額を合計し、こちらと申告書の該当欄に記入してください。パートナーシップ及び S 法人については手順をご参照ください。	21	
	22	
23a 第 III 部で当年度運用開始の資産で、263A 項に基づき原価が資本化されている場合、263A(f) 項に基づき資本化された利息費用に起因する基準額を入力してください。	23a	
b 第 III 部で当年度運用開始の資産で、263A 項に基づき原価が資本化されている場合、263A(f) 項以外の費用に起因する基準額を入力してください。	23b	

第 V 部 特定資産 (自動車、特定の車両、特定の航空機、娯楽・レクリエーション・遊戯目的の資産を含みます。)

注: 標準マイルージレートまたはリース費用控除を適用する車両については、該当する場合のみ、24a、24b、A 部の (a)~(c) 欄、B 部全体、および C 部を記入してください。

A 部—減価償却及其他情報 (ご注意: 乗用車の制限については手順を必ずご確認ください。)

24a 事業または投資利用を主張する根拠となる証拠はございますか。 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ								
b 「はい」の場合、その証拠は書面でございますか。 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ								
c 航空機を所有、リース、またはチャーターしていますか。該当するものすべてにチェックしてください。詳細は手順をご参照ください。 <input type="checkbox"/> 所有 <input type="checkbox"/> リース <input type="checkbox"/> チャーター								
(a) 資産の種類 (最初に車両を記載してください)	(b) 取得日 使用開始日	(c) 事業または投資 利用割合	(d) 取得原価等	(e) 減価償却の基礎額 (事業・投資利用分のみ)	(f) 償却期間	(g) 償却方法/方式	(h) 減価償却費控除額	(i) 選択したセクション 179 取得費用
25 当該年度中に事業で 50% 超使用した適格特定資産に対する特別償却控除。詳細は説明書をご参照ください。						25		
26 事業で 50% 超利用した資産:								
		%						
		%						
		%						
27 事業で 50% 以下利用した資産:								
		%			S/L-			
		%			S/L-			
		%			S/L-			
28 25 ~ 27 行の (h) 欄の金額を合計し、ここおよび 21 行へご記入ください。						28		
29 26 行の (i) 欄の金額を合計し、ここおよび 7 行へご記入ください。						29		

セクション B—車両使用に関する情報

個人事業主、パートナー、または「5%以上の所有者」や関係者が使用する車両について、このセクションを記入してください。従業員に車両を提供されている場合は、まずセクション C の質問に回答し、その車両についてこのセクションの記入が免除されるかをご確認ください。

30 本年度に事業または投資目的で走行した総走行距離 (通勤距離は含めないでください)。	(a) 車両 1		(b) 車両 2		(c) 車両 3		(d) 車両 4		(e) 車両 5		(f) 車両 6	
31 本年度に通勤目的で走行した総距離												
32 その他個人使用 (通勤以外) の総走行距離 ..												
33 本年度に走行した総距離。30 から 32 の合計を記入してください												
34 非勤務時間中に車両を個人利用できる状態でしたか。.....	はい	いいえ										
35 この車両は、5%以上の所有者または関係者により主に使用されましたか。..												
36 他の車両が個人利用のために利用可能ですか。												

第 V 部 特定資産 (自動車、その他特定の車両、特定の航空機、ならびに娯楽、レクリエーション、または遊戯目的で使用される財産を含みます) (続き)

セクション C—従業員のために車両を提供する雇用主様へのご質問

これらの設問にご回答いただき、従業員が5%を超えない所有者または関係者である場合、セクションBの記入例外に該当するかご確認ください。詳細は説明書をご参照ください。

<p>37 全ての私的利用 (通勤を含む) を従業員に禁止する旨を記載した書面による方針を整備されていますか。</p> <p>38 通勤を除き、従業員による車両の私的利用を禁止する旨の書面による方針を整備されていますか。取締役、役員、または 1%以上の所有者による車両利用については説明書をご参照ください。</p> <p>39 従業員による全ての車両利用を私的利用として扱っていますか。</p> <p>40 従業員へ 5 台以上の車両を提供し、その使用状況について従業員から情報を取得し、かつその情報を保管されていますか。</p> <p>41 認定自動車のデモンストレーション使用に関する要件を満たしていますか。詳細は説明書をご確認ください。</p> <p>注: 37、38、39、40、または 41 のいずれかに「はい」とご回答の場合は、該当する車両についてセクション B の記入は不要です。</p>	はい	いいえ

第 VI 部 償却費

(a) 費用の内容	(b) 償却開始日	(c) 償却可能額	(d) 法令区分	(e) 償却期間または割合	(f) 本年の償却額
42 2025 年課税年度中に償却が開始される費用 (詳細は記入要領を参照) :					
43 2025 年課税年度前に償却が開始された費用					43
44 合計 (f) 欄の金額を合計してください。報告先は記入要領をご参照ください。					44

パッシブ活動損失の制限

詳細は別紙の説明書をご覧ください。

フォーム 1040、1040-SR、または 1041 に添付してください。
www.irs.gov/Form8582 で説明書および最新情報をご確認ください。

申告書に記載された氏名

識別番号

パート I 2025年パッシブ活動損失

注意: パート I を記入する前に、パート IV および V を完了してください。

積極的参加による賃貸不動産活動 (積極的参加の定義については、賃貸不動産活動の特別控除の説明書をご参照ください。)

Table with 4 rows (1a-1d) for active rental real estate activities. Columns include activity type and amount.

その他のパッシブ (受動的) 活動

Table with 4 rows (2a-2d) for other passive activities. Columns include activity type and amount.

3 1d と 2d の合計から前年の未控除 CRD を差し引いてください。詳しくは記入例をご覧ください。この行がゼロ以上の場合はここで記入を終了し、本用紙を申告書に添付してください。

3 行目が損失の場合: 1d が損失の場合はパート II へ。2d が損失(かつ 1d がゼロ以上)の場合はパート II を飛ばし、10 行目へ進んでください。

ご注意: 申告区分が夫婦別々に申告で、年のいずれかの時点で配偶者と同居していた場合は、パート III に記入しないでください。代わりに 10 行目へ進んでください。

パート II 積極的参加がある賃貸用不動産活動の特別控除 注意: パート II の数値はすべて正の値で記入してください。記入例をご参照ください。

Table with 9 rows (4-9) for special allowance for rental real estate. Columns include calculation steps and amounts.

第 III 部 認められる損失の合計

Table with 2 rows (10-11) for summary of allowable losses. Row 10 is for 2025 income, row 11 is for total allowable loss.

第 IV 部 I 部の 1a、1b、1c 行の前にこの部を完成させてください。説明書をご参照ください。

Main table for passive activity losses with columns for activity name, current year (1a, 1b), prior year (1c), and total gain/loss (d, e).

合計 I 部の 1a、1b、1c 行に記入してください

書類削減法に関する通知については説明書をご覧ください。

第 V 部 第 I 部の 2a、2b、2c 欄を記入する前にこの部を完了してください。詳細は説明書を参照。

活動名	本年度		前年度まで	総合損益	
	(a) 純利益 (2a 欄)	(b) 純損失 (2b 欄)	(c) 認められない損失 (2c 欄)	(d) 利益	(e) 損失
合計 第 I 部 2a、2b、2c 欄に記入					

第 VI 部 第 II 部 9 行に金額がある場合はこの部を使用してください。記入方法は説明書参照。

活動名	記載対象の用紙やスケジュール、行番号 (説明書参照)	(a) 損失	(b) 割合	(c) 特別控除	(d) (a) 欄から (c) 欄を差し引く
合計			1.00		

第 VII 部 未認可損失の配分 詳細は説明書をご覧ください。

活動名	記載対象の用紙やスケジュール、行番号 (説明書参照)	(a) 損失	(b) 割合	(c) 未認可損失
合計			1.00	

第 VIII 部 認可損失 詳細は説明書をご確認ください。

活動名	申告先の様式またはスケジュールと行番号 (説明書を参照)	(a) 損失	(b) 未認可損失	(c) 認可損失
合計				

第 IX 部 損失が複数のフォームまたはスケジュールで報告されている活動詳細は説明書をご覧ください

活動名：	(a)	(b)	(c) 割合	(d) 認められない損失	(e) 認められる損失
申告書またはスケジュールと報告する行番号 (詳細は説明書参照)：					
1 a 申告書またはスケジュールの損失額と前年の認められない損失の合計					
b フォームやスケジュールによる純利益					
c 1bの金額を 1a から差し引きます。結果が 0 以下の場合は「-0-」と記入してください。					
申告書またはスケジュールと報告する行番号 (詳細は説明書参照)：					
1 a 申告書またはスケジュールの損失額と前年の認められない損失の合計					
b フォームやスケジュールによる純利益					
c 1bの金額を 1a から差し引きます。結果が 0 以下の場合は「-0-」と記入してください。					
申告書またはスケジュールと報告する行番号 (詳細は説明書参照)：					
1 a 申告書またはスケジュールの損失額と前年の認められない損失の合計					
b フォームやスケジュールによる純利益					
c 1bの金額を 1a から差し引きます。結果が 0 以下の場合は「-0-」と記入してください。					
合計	.		1.00		